

# 受賞申請書の記入要領

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会

本表彰事業では、企業等の営業利益に直結した業績を単に問うのではなく、社会や農林水産業、企業活動の発展につながった研究開発の成果を顕彰し、後に続く人達の一層の意欲の向上、今後の業務推進の向上に資することを目的としています。したがって、当該課題の実施時期の新旧は問題でなく、新しくなくても、その時点での発想の重要性、先進性及び独創性と、その後の成果の普及実績等について主に判断することになります。

なお、受賞候補者（所属機関も含む）は、訴訟が係争中、公正取引委員会による取り調べ、不祥事の報道がなされるなどのことのない、表彰を受賞するにふさわしい者であることが必要です。

ご提出頂く書類の様式は、研究開発の功績又は功労に直接係わった方による「受賞申請書①」及び第三者による「受賞推薦書②」の2種類があります。これらはいずれも本事業への応募の意向を確認するものです。ただし、受賞推薦書は任意提出であり必須ではありません。

記入に当たっては、様式に従い記入欄の行幅を適宜調整し、簡潔に記入して下さい。

また、候補者の略歴・賞罰歴③、業績に関わる主要特許④、論文⑤等の資料、団体の申請の場合は個々の構成員が申請業績（功績・功労）のどの部分に関わったか等に関する資料の提出も必要です。（丸数字は案内ページの5．応募方法欄にある応募書類の番号です。）

1. 「応募部門の別」については、研究開発を行っている民間企業、団体等の場合は「民間企業等」を、農林水産業を営んでいる農業法人、個人又はグループの場合は「農林漁業者」に○を記載してください。（農林漁業者で構成されている有限会社等の場合は農林漁業者に○を、それ以外の場合は民間企業等に○を記載してください。）

2. 「受賞申請者」について、本事業の受賞候補者は、企業等の研究開発部門や従事する個人（5人以内）又はグループ（団体、6人以上）と、農林漁業者の個人（5人以内）又はグループ（団体、6人以上）です。企業等の研究開発部門やグループ（団体）の場合はその研究・技術開発で最も中心となった方が代表して表彰されます。いずれの場合も「受賞申請者」の「受賞候補者」及び「構成員」欄に記載して下さい。※複数人の場合には代表の方を「受賞候補者」欄に記載して下さい。

なお、「名称」欄の「法人又は個人名」については、研究・技術開発時の所属で記載し、開発時の所属から他の機関へ移った者については、その後に（ ）書きで現在の所属を記載して下さい。

また、「氏名」は、戸籍と同一の文字を必ず使用してください。「現住所」欄は、郵便番号と都道府県名から記入し、番地については1－2－3のように横棒（ハイフン）でつなげて下さい。

【法人又は個人名、氏名欄の記載例】

例 1 個人の場合：

農林一郎もしくは、□□会社 農林一郎

例 2 複数人（5 人以内）の場合：

□□会社 ※農林一郎、農林次郎、農林三郎

△△会社 農林四郎、農林五郎

例 3 グループ（団体、6 人以上）（所属が同じグループ）の場合：

□□会社△△開発グループ 代表 農林一郎

※農林一郎、農林次郎、農林三郎、農林四郎、農林五郎、農林六郎

例 4 グループ（団体）（所属が異なるグループ）の場合：

△△開発グループ 代表 □□会社 農林一郎

□□会社 ※農林一郎、農林次郎、農林三郎

■ ■ 会社 農林四郎、農林五郎、農林六郎

例 5 グループの中で、他の機関へ所属が移った者がいる場合：

□□会社△△開発グループ 代表 農林一郎

※農林一郎、農林次郎、農林三郎、農林四郎、農林五郎

□□会社（■ ■ 会社）農林六郎

注意事項：

表彰状の名義は、「受賞候補者」欄に記載した内容となりますが、上記の例 2 のように「構成員」欄に複数人を記載した場合は、構成員全員の所属と個人名となります。

なお、グループ（団体）名、所属機関名及び開発代表者氏名を記載された場合には、そのグループ（団体）名、所属機関名及び開発代表者氏名となります（代表者以外の氏名は記載されません）。・・・（上記の例 1 から例 5 の太文字が表彰状の名義）

また、本表彰事業は、農林水産業及び関連産業の研究開発に対する功績を顕彰することを目的とし、実際に当該研究開発業務を担当し成果を挙げられた方々を受賞対象者として  
いますので、形式的な連名は避けて下さい。

「受賞申請書に関する問合せ先」については、当協会から「受賞申請書」の内容に関する「問合せ先」になりますので、確実に応答のできる方を選び、以下の事項について記載して下さい。なお、事務局から質問等を依頼した際に期限内に回答がない場合や連絡が取れなかった場合は、辞退したものとみなされますので、ご留意下さい。

- ① 所属・役職名
- ② 担当者名
- ③ 電話番号
- ④ F A X 番号
- ⑤ メールアドレス
- ⑥ ホームページ（ウェブサイトアドレス：公開していなければ不要です。）

3. 「研究業績又は功績・功労の内容」については、箇条書きで具体的かつ簡潔に記載して下さい。

(1) 「業績名」は研究開発の業績又は功績・功労の名称を30字以内の表題として記載して下さい。

(2) 「研究開発の内容」は、次の項目について、おおよそ400字以内で記載して下さい。

- ① 研究開発の背景・動機、課題の重要性
- ② 研究開発した業績の内容
- ③ 研究開発した業績の先進性、独創性（従来法との違い、優位性について数値を用いるなど、わかりやすく。）

(3) 「研究開発の実績と波及効果」は、次の項目について記載して下さい。

- ① 普及実績（普及実績が分かるように生産状況、実施状況、輸出状況等について具体的に記載して下さい。）
- ② 現時点における波及効果或いは将来期待される社会的インパクト（おおよそ400字以内で記載して下さい。）

(4) 「共同研究における貢献割合等」については、本件業績が国立研究開発法人等の他の研究機関（民間企業も含む）との共同研究による成果である場合は、候補者の当該業績課題への貢献度を明らかにするために、共同研究の概要及び当該業績課題に係わる候補者を含むそれぞれの貢献割合（％）及び計算方法（分母と分子の値も）を記載して下さい。本件業績が共同研究でない場合は、①で「いいえ」を選択して下さい。

(5) 「本件業績に関わる表彰歴」については、候補者が本件業績に関する表彰を受けたことがある場合は、賞状及び業績概要の写しを添付して下さい。なお、過去に本業績と同一内容で高位の賞（褒賞、農林水産大臣賞、その他の国务大臣賞）を受賞された方は、原則として選考の対象から除外されます。ただし、受賞後に研究開発した業績について申請した場合は、選考の対象になります。

(6) 「本件業績に関わる特許・実用新案・品種登録等」については、本件業績に関わるものがある場合は、公開されている資料の写しを添付して下さい。

(7) 「本件業績に関わる主な研究論文」については、本件業績に関する主要なものがある場合は、公開されている資料の写しを添付して下さい。

(8) 「本件業績に関わる新聞・雑誌等の掲載記事」については、本件業績に関連する事項について、その写し（A4サイズ、新聞・雑誌名及び発表年月日を明記）を最大4件まで添付して下さい。

4. 「受賞候補者の略歴等」については、

(1) 最終学歴は、卒業年次と学校名を記載して下さい（〇〇年〇月 〇〇大学卒業）。

(2) 職歴は、会社等に所属する者のみ記載し、入社時期と本件業績に関与した時点以降のものを記載して下さい。

## 受賞推薦書の記入要領

公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会

1. 「受賞推薦書」は、第三者が受賞候補にふさわしい方を推薦される際の記載様式です。
2. 「受賞推薦書」を提出する場合は、被推薦者の受賞申請書も様式に従って作成し、添付して下さい。この場合、「受賞申請書」を推薦者が作成されてもかまいません。
3. 推薦者は被推薦者に予め推薦することの同意を得てから推薦して下さい。
4. 「被推薦者の名称又は氏名」は、「受賞申請書」の氏名と同一に記入して下さい。
5. 「受賞推薦書に関する問合せ先」は、当協会から「受賞推薦書」の内容に関する「問合せ先」となりますので、以下の事項について記載して下さい。
  - ① 所属・役職名
  - ② 担当者名
  - ③ 電話番号
  - ④ F A X 番号
  - ⑤ メールアドレス
  - ⑥ ホームページ（ウェブサイトアドレス：公開していなければ不要です。）